

ダイワ外国債券ファンド (毎月分配型) ーダイワスピリットー

運用報告書(全体版)

第198期(決算日 2025年9月10日)
第199期(決算日 2025年10月10日)
第200期(決算日 2025年11月10日)
第201期(決算日 2025年12月10日)
第202期(決算日 2026年1月13日)
第203期(決算日 2026年2月10日)

(作成対象期間 2025年8月13日～2026年2月10日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限(設定日:2009年3月12日)		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	1. ダイワ外国債券先進国マザーファンドの受益証券 2. ダイワ外国債券新興国マザーファンドの受益証券	
	ダイワ外国債券先進国マザーファンド	海外の債券	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンド		
組入制限	ダイワ外国債券先進国マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)		JPMorgan GBI-EM グローバルダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期 騰落率	(参考指数)	期 騰落率			
	円	円	%		%		%	%	%	百万円
174期末(2023年9月11日)	4,380	15	△ 0.3	18,340	0.7	23,525	△ 0.3	95.5	—	11,771
175期末(2023年10月10日)	4,289	15	△ 1.7	17,976	△ 2.0	22,909	△ 2.6	93.8	—	11,468
176期末(2023年11月10日)	4,414	15	3.3	18,643	3.7	24,459	6.8	94.8	—	11,729
177期末(2023年12月11日)	4,398	15	△ 0.0	18,427	△ 1.2	24,071	△ 1.6	95.3	—	11,484
178期末(2024年1月10日)	4,456	15	1.7	18,773	1.9	24,351	1.2	95.6	—	11,537
179期末(2024年2月13日)	4,518	15	1.7	19,210	2.3	24,874	2.1	94.7	—	11,515
180期末(2024年3月11日)	4,451	15	△ 1.2	19,256	0.2	24,801	△ 0.3	94.9	—	11,226
181期末(2024年4月10日)	4,605	15	3.8	19,607	1.8	25,471	2.7	94.8	—	11,511
182期末(2024年5月10日)	4,669	15	1.7	19,981	1.9	25,854	1.5	95.3	—	11,519
183期末(2024年6月10日)	4,625	15	△ 0.6	20,192	1.1	25,805	△ 0.2	95.2	—	11,324
184期末(2024年7月10日)	4,884	15	5.9	20,945	3.7	26,879	4.2	95.9	—	11,903
185期末(2024年8月13日)	4,444	15	△ 8.7	19,729	△ 5.8	25,140	△ 6.5	95.7	—	10,744
186期末(2024年9月10日)	4,344	15	△ 1.9	19,391	△ 1.7	24,856	△ 1.1	96.1	—	10,464
187期末(2024年10月10日)	4,518	15	4.4	19,993	3.1	26,006	4.6	95.3	—	10,837
188期末(2024年11月11日)	4,560	15	1.3	20,159	0.8	26,194	0.7	95.9	—	10,820
189期末(2024年12月10日)	4,489	15	△ 1.2	20,114	△ 0.2	25,808	△ 1.5	95.7	—	10,571
190期末(2025年1月10日)	4,541	15	1.5	20,356	1.2	26,344	2.1	95.7	—	10,643
191期末(2025年2月10日)	4,453	15	△ 1.6	19,850	△ 2.5	25,937	△ 1.5	95.8	—	10,361
192期末(2025年3月10日)	4,365	15	△ 1.6	19,624	△ 1.1	25,653	△ 1.1	96.3	—	10,098
193期末(2025年4月10日)	4,171	15	△ 4.1	19,411	△ 1.1	25,039	△ 2.4	96.1	—	9,607
194期末(2025年5月12日)	4,292	15	3.3	19,786	1.9	26,200	4.6	95.4	—	9,793
195期末(2025年6月10日)	4,344	15	1.6	19,855	0.3	26,519	1.2	95.3	—	9,874
196期末(2025年7月10日)	4,449	15	2.8	20,398	2.7	27,315	3.0	95.7	—	9,982
197期末(2025年8月12日)	4,557	15	2.8	20,619	1.1	27,934	2.3	96.2	—	9,903
198期末(2025年9月10日)	4,574	15	0.7	20,730	0.5	28,158	0.8	96.4	—	9,855
199期末(2025年10月10日)	4,797	15	5.2	21,460	3.5	29,406	4.4	95.0	—	10,240
200期末(2025年11月10日)	4,818	15	0.8	21,590	0.6	29,752	1.2	95.8	—	10,147
201期末(2025年12月10日)	4,985	15	3.8	22,118	2.4	30,621	2.9	97.0	—	10,401
202期末(2026年1月13日)	5,139	15	3.4	22,488	1.7	31,522	2.9	96.3	—	10,474
203期末(2026年2月10日)	5,251	15	2.5	22,464	△ 0.1	31,892	1.2	96.4	—	10,595

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) JPMorgan GBI-EMグローバルダイバーシファイド(円換算)は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

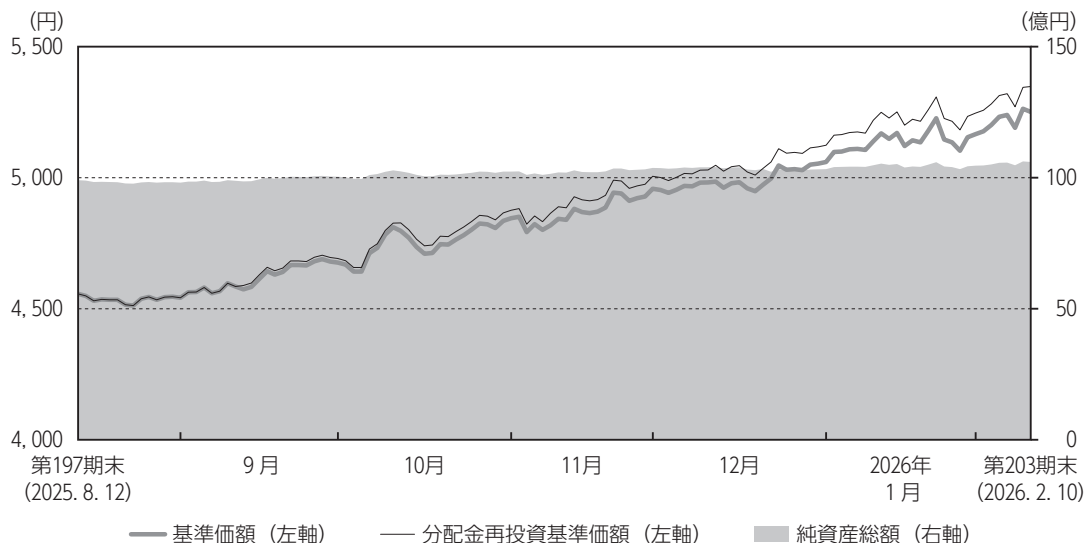
(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注8) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第198期首：4,557円
 第203期末：5,251円（既払分配金90円）
 騰落率：17.4%（分配金再投資ベース）

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	11.2%	49.8%
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	26.1%	49.7%

■ 基準価額の主な変動要因

各マザーファンドの受益証券を通じて、先進国および新興国の債券に投資した結果、債券からの利息収入や金利低下（債券価格は上昇）に加え、投資対象通貨の対円での上昇（円安）がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）－ダイワスピリット－

	年 月 日	基 準 価 額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジ なし・円ベース)		JPMorgan Global Diversified EM (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第198期	(期首) 2025年 8月12日	4,557	—	20,619	—	27,934	—	96.2	—
	8月末	4,542	△ 0.3	20,547	△ 0.4	27,846	△ 0.3	96.0	—
	(期末) 2025年 9月10日	4,589	0.7	20,730	0.5	28,158	0.8	96.4	—
第199期	(期首) 2025年 9月10日	4,574	—	20,730	—	28,158	—	96.4	—
	9月末	4,676	2.2	20,915	0.9	28,555	1.4	95.6	—
	(期末) 2025年10月10日	4,812	5.2	21,460	3.5	29,406	4.4	95.0	—
第200期	(期首) 2025年10月10日	4,797	—	21,460	—	29,406	—	95.0	—
	10月末	4,845	1.0	21,755	1.4	29,704	1.0	95.8	—
	(期末) 2025年11月10日	4,833	0.8	21,590	0.6	29,752	1.2	95.8	—
第201期	(期首) 2025年11月10日	4,818	—	21,590	—	29,752	—	95.8	—
	11月末	4,958	2.9	22,168	2.7	30,581	2.8	96.5	—
	(期末) 2025年12月10日	5,000	3.8	22,118	2.4	30,621	2.9	97.0	—
第202期	(期首) 2025年12月10日	4,985	—	22,118	—	30,621	—	97.0	—
	12月末	5,060	1.5	22,226	0.5	30,928	1.0	96.5	—
	(期末) 2026年 1月13日	5,154	3.4	22,488	1.7	31,522	2.9	96.3	—
第203期	(期首) 2026年 1月13日	5,139	—	22,488	—	31,522	—	96.3	—
	1月末	5,166	0.5	21,999	△ 2.2	31,214	△ 1.0	96.0	—
	(期末) 2026年 2月10日	5,266	2.5	22,464	△ 0.1	31,892	1.2	96.4	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2025. 8. 13 ~ 2026. 2. 10)

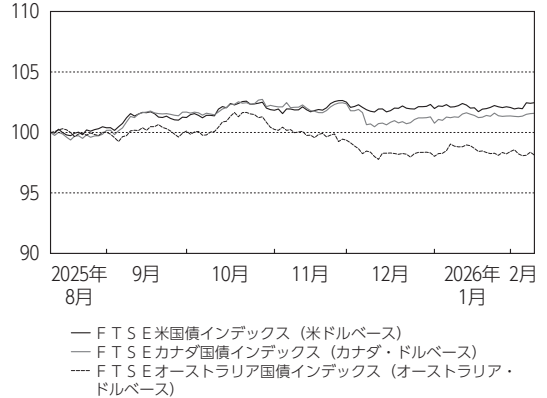
海外債券市況

・先進国

先進国債券市場では、米国とカナダの金利は低下（債券価格は上昇）し、オーストラリアの金利は上昇（債券価格は下落）しました。

米国では、労働市場の軟化を背景にF R B（米国連邦準備制度理事会）が2025年9月から3会合連続で利下げを実施したことなどから、金利は低下しました。カナダでは、米国との貿易摩擦によって景気が減速し、2025年9月と10月に利下げが実施されたことなどから、金利は低下しました。一方で、オーストラリアでは、景気回復によってインフレ率が高止まりするとの見方から利上げ観測が高まり、金利は上昇しました。

債券指数の推移



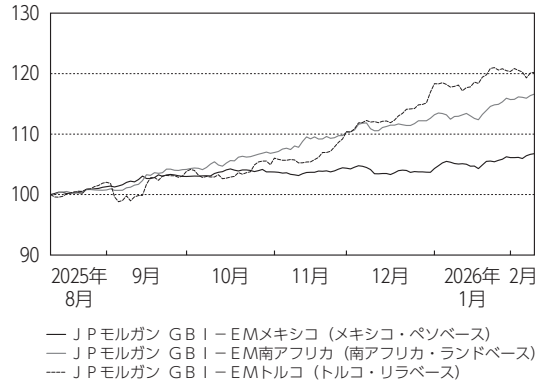
(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

・新興国

新興国債券市場では、金利は低下しました。

メキシコでは、景気が低迷する中で利下げ局面が続き、金利は低下しました。南アフリカでは、インフレ率が低位で推移する中で利下げが実施され、金利は低下しました。トルコでは、インフレ率の低下に沿って利下げが連続で実施され、金利は低下しました。

債券指数の推移



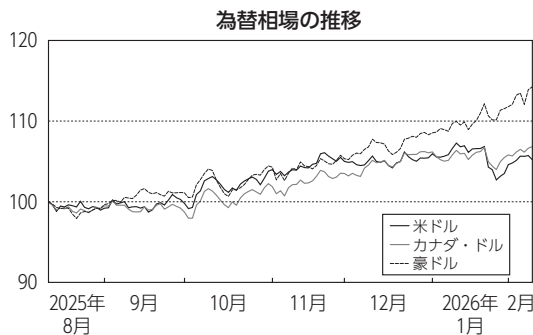
(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

■為替相場

・先進国

先進国通貨の対円為替相場は上昇（円安）しました。

為替相場では、高市政権による拡張的な財政政策やリスク選好姿勢の強まりから円が売られ、先進国通貨は対円で上昇しました。特に、利上げ観測が高まった豪ドルの上昇が目立ちました。

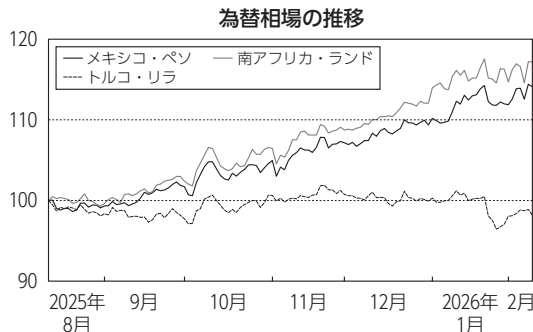


(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

・新興国

新興国通貨の対円為替相場では、メキシコ・ペソと南アフリカ・ランドは上昇し、トルコ・リラは下落（円高）しました。

メキシコ・ペソは、米国との良好な関係や貿易収支の改善などが好感され、対円で上昇しました。南アフリカ・ランドは、貴金属価格の上昇やインフレ目標の引き下げなどが好感され、対円で上昇しました。トルコ・リラは、おおむね金利やインフレ率を下回るペースで米ドルに対して緩やかに下落するよう誘導される中、対円でも下落しました。



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2025. 8. 13 ~ 2026. 2. 10)

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

当作成期のマザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持しました。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

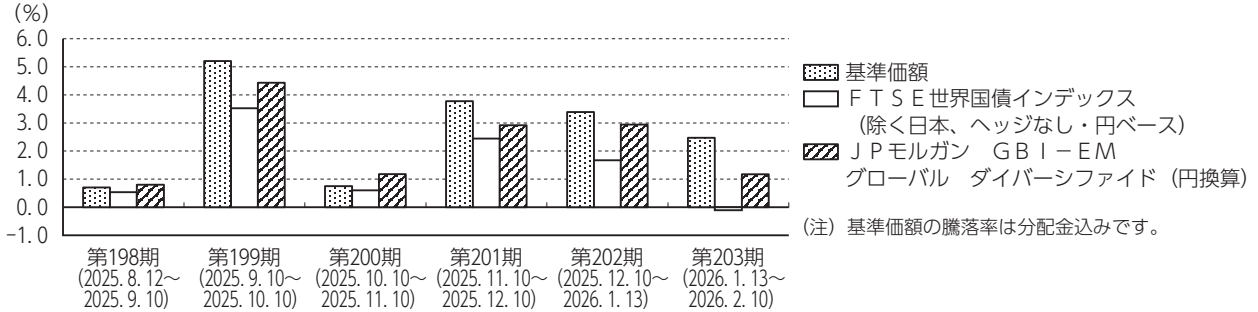
通貨配分につきましては、基本通貨配分（メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期
	2025年 8月13日 ～2025年 9月10日	2025年 9月11日 ～2025年 10月10日	2025年 10月11日 ～2025年 11月10日	2025年 11月11日 ～2025年 12月10日	2025年 12月11日 ～2026年 1月13日	2026年 1月14日 ～2026年 2月10日
当期分配金(税込み) (円)	15	15	15	15	15	15
対基準価額比率 (%)	0.33	0.31	0.31	0.30	0.29	0.28
当期の収益 (円)	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	559	576	592	612	636	652

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 30.89円	✓ 32.11円	✓ 30.79円	✓ 34.97円	✓ 38.92円	✓ 31.21円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	67.68	67.92	68.16	68.41	68.79	69.06
(d) 分配準備積立金	475.69	491.36	508.24	523.80	543.40	567.07
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	574.27	591.40	607.20	627.18	651.12	667.35
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	559.27	576.40	592.20	612.18	636.12	652.35

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第198期～第203期 (2025. 8. 13～2026. 2. 10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	35円	0. 712%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4, 860円です。
(投 信 会 社)	(15)	(0. 307)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(19)	(0. 384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 019	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0. 016)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	36	0. 731	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

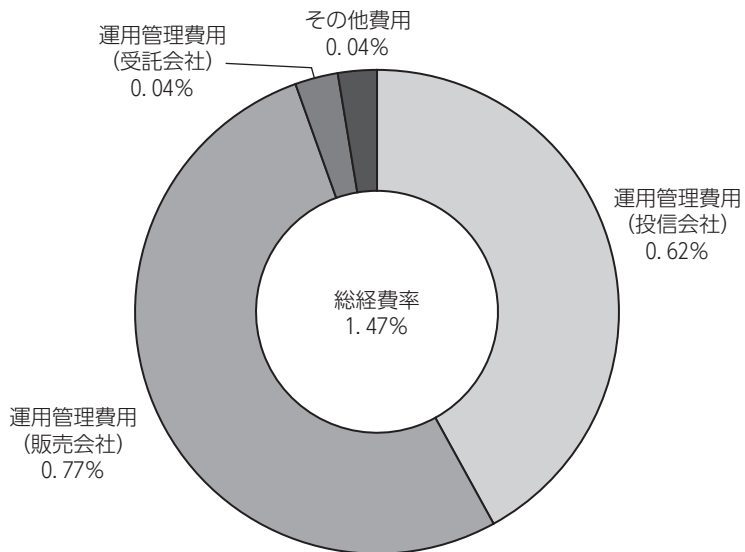
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.47%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年8月13日から2026年2月10日まで)

決算期	第198期～第203期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	—	—	152,884	385,651
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	—	—	315,870	634,930

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第203期末		
	第197期末 □数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	2,130,529	1,977,645	5,278,533
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	2,628,188	2,312,317	5,266,535

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年2月10日現在

項目	第203期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	5,278,533	49.6
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	5,266,535	49.5
コール・ローン等、その他	94,310	0.9
投資信託財産総額	10,639,379	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.17円、1カナダ・ドル=115.14円、1オーストラリア・ドル=110.58円、1トルコ・リラ=3.582円、1メキシコ・ペソ=9.073円、1南アフリカ・ランド=9.81円です。

(注3) ダイワ外国債券先進国マザーファンドにおいて、第203期末における外貨建純資産(5,287,295千円)の投資信託財産総額(5,295,848千円)に対する比率は、99.8%です。

ダイワ外国債券新興国マザーファンドにおいて、第203期末における外貨建純資産(5,254,823千円)の投資信託財産総額(5,281,697千円)に対する比率は、99.5%です。

ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）－ダイワスピリット－

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年9月10日)、(2025年10月10日)、(2025年11月10日)、(2025年12月10日)、(2026年1月13日)、(2026年2月10日)現在

項目	第198期末	第199期末	第200期末	第201期末	第202期末	第203期末
(A) 資産	9,900,817,150円	10,302,252,876円	10,199,551,845円	10,449,681,964円	10,521,683,659円	10,639,379,124円
コール・ローン等	90,097,436	90,288,687	91,223,248	92,389,923	93,243,663	91,595,049
ダイワ外国債券先進国 マザーファンド（評価額）	5,102,789,817	5,270,558,437	5,234,553,312	5,241,235,866	5,195,567,564	5,278,533,318
ダイワ外国債券新興国 マザーファンド（評価額）	4,705,486,395	4,921,171,488	4,864,362,786	5,110,587,431	5,229,880,994	5,266,535,305
未収入金	2,443,502	20,234,264	9,412,499	5,468,744	2,991,438	2,715,452
(B) 負債	45,454,602	61,599,959	51,992,757	48,240,901	46,785,835	43,651,847
未払収益分配金	32,316,765	32,020,797	31,590,973	31,297,062	30,573,214	30,270,100
未払解約金	1,895,899	17,672,852	7,849,171	4,553,777	2,083,925	1,455,633
未払信託報酬	11,177,465	11,773,926	12,348,999	12,116,562	13,775,737	11,506,788
その他未払費用	64,473	132,384	203,614	273,500	352,959	419,326
(C) 純資産総額（A－B）	9,855,362,548	10,240,652,917	10,147,559,088	10,401,441,063	10,474,897,824	10,595,727,277
元本	19,390,059,464	19,212,478,412	18,954,584,184	18,778,237,779	18,343,928,687	18,162,060,162
次期繰越損益金	△ 9,534,696,916	△ 8,971,825,495	△ 8,807,025,096	△ 8,376,796,716	△ 7,869,030,863	△ 7,566,332,885
(D) 受益権総口数	21,544,510,479口	21,347,198,197口	21,060,649,053口	20,864,708,600口	20,382,142,940口	20,180,066,793口
1万口当り基準価額（C/D）	4,574円	4,797円	4,818円	4,985円	5,139円	5,251円

* 当作成期首における元本額は19,556,980,792円、当作成期間（第198期～第203期）中における追加設定元本額は56,472,940円、同解約元本額は1,451,393,570円です。

* 第203期末の計算口数当りの純資産額は5,251円です。

* 第203期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,566,332,885円です。

■損益の状況

第198期 自 2025年8月13日 至 2025年9月10日 第200期 自 2025年10月11日 至 2025年11月10日 第202期 自 2025年12月11日 至 2026年1月13日
 第199期 自 2025年9月11日 至 2025年10月10日 第201期 自 2025年11月11日 至 2025年12月10日 第203期 自 2026年1月14日 至 2026年2月10日

項目	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期
(A) 配当等収益	20,920円	22,005円	24,825円	22,650円	34,647円	32,511円
受取利息	20,920	22,005	24,825	22,650	34,647	32,511
(B) 有価証券売買損益	80,007,839	519,389,844	88,357,348	391,752,067	358,399,475	266,490,658
売買益	80,185,948	521,810,513	89,390,198	393,560,517	359,947,710	267,132,129
売買損	△ 178,109	△ 2,420,669	△ 1,032,850	△ 1,808,450	△ 1,548,235	△ 641,471
(C) 信託報酬等	△ 11,241,938	△ 11,841,837	△ 12,420,229	△ 12,186,448	△ 13,855,196	△ 11,573,155
(D) 当期損益金（A+B+C）	68,786,821	507,570,012	75,961,944	379,588,269	344,578,926	254,950,014
(E) 前期繰越損益金	△ 7,856,114,300	△ 7,744,372,102	△ 7,168,015,816	△ 7,054,200,849	△ 6,546,351,952	△ 6,167,789,479
(F) 追加信託差損益金	△ 1,715,052,672	△ 1,703,002,608	△ 1,683,380,251	△ 1,670,887,074	△ 1,636,684,623	△ 1,623,223,320
（配当等相当額）	(145,822,914)	(145,004,537)	(143,564,739)	(142,740,469)	(140,228,430)	(139,369,716)
（売買損益相当額）	(△ 1,860,875,586)	(△ 1,848,007,145)	(△ 1,826,944,990)	(△ 1,813,627,543)	(△ 1,776,913,053)	(△ 1,762,593,036)
(G) 合計（D+E+F）	△ 9,502,380,151	△ 8,939,804,698	△ 8,775,434,123	△ 8,345,499,654	△ 7,838,457,649	△ 7,536,062,785
(H) 収益分配金	△ 32,316,765	△ 32,020,797	△ 31,590,973	△ 31,297,062	△ 30,573,214	△ 30,270,100
次期繰越損益金（G+H）	△ 9,534,696,916	△ 8,971,825,495	△ 8,807,025,096	△ 8,376,796,716	△ 7,869,030,863	△ 7,566,332,885
追加信託差損益金	△ 1,715,052,672	△ 1,703,002,608	△ 1,683,380,251	△ 1,670,887,074	△ 1,636,684,623	△ 1,623,223,320
（配当等相当額）	(145,822,914)	(145,004,537)	(143,564,739)	(142,740,469)	(140,228,430)	(139,369,716)
（売買損益相当額）	(△ 1,860,875,586)	(△ 1,848,007,145)	(△ 1,826,944,990)	(△ 1,813,627,543)	(△ 1,776,913,053)	(△ 1,762,593,036)
分配準備積立金	1,059,114,062	1,085,453,069	1,103,657,998	1,134,571,479	1,156,335,453	1,177,085,990
繰越損益金	△ 8,878,758,306	△ 8,354,275,956	△ 8,227,302,843	△ 7,840,481,121	△ 7,388,681,693	△ 7,120,195,555

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期
(a) 経費控除後の配当等収益	66,568,199円	68,554,869円	64,849,416円	72,969,424円	79,332,722円	62,998,351円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	145,822,914	145,004,537	143,564,739	142,740,469	140,228,430	139,369,716
(d) 分配準備積立金	1,024,862,628	1,048,918,997	1,070,399,555	1,092,899,117	1,107,575,945	1,144,357,739
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,237,253,741	1,262,478,403	1,278,813,710	1,308,609,010	1,327,137,097	1,346,725,806
(f) 分配金	32,316,765	32,020,797	31,590,973	31,297,062	30,573,214	30,270,100
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,204,936,976	1,230,457,606	1,247,222,737	1,277,311,948	1,296,563,883	1,316,455,706
(h) 受益権総口数	21,544,510,479口	21,347,198,197口	21,060,649,053口	20,864,708,600口	20,382,142,940口	20,180,066,793口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金（税込み）	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期
		15円	15円	15円	15円	15円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）、FTSE 米国債インデックス（米ドルベース）、FTSE カナダ国債インデックス（カナダ・ドルベース）、FTSE オーストラリア国債インデックス（オーストラリア・ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマーGING・マーケッツ グローバル ダイバーシファイド（米ドルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P.Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P.Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P.Morgan Chase & Co. All rights reserved.

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

運用報告書 第34期 (決算日 2026年2月10日)

(作成対象期間 2025年8月13日～2026年2月10日)

ダイワ外国債券先進国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

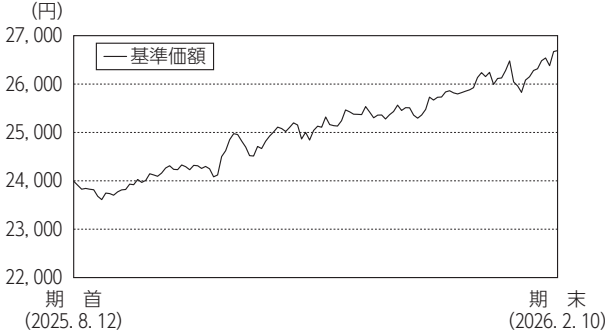
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移

《運用経過》



年 月 日	基準価額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) (参考指数)		公社債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率 %	騰落率 %	騰落率 %		
(期首) 2025年 8月12日	23,992	—	20,619	—	96.4	—
8月末	23,821	△ 0.7	20,547	△ 0.4	96.3	—
9月末	24,296	1.3	20,915	1.4	96.8	—
10月末	25,199	5.0	21,755	5.5	96.2	—
11月末	25,535	6.4	22,168	7.5	97.8	—
12月末	25,816	7.6	22,226	7.8	98.0	—
2026年 1月末	26,151	9.0	21,999	6.7	98.0	—
(期末) 2026年 2月10日	26,691	11.2	22,464	8.9	98.2	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は最近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：23,992円 期末：26,691円 騰落率：11.2%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券からの利息収入と投資対象通貨の対円での上昇 (円安) がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○先進国債券市況

先進国債券市場では、米国とカナダの金利は低下 (債券価格は上昇) し、オーストラリアの金利は上昇 (債券価格は下落) しました。

米国では、労働市場の軟化を背景にFRB (米連邦準備制度理事会) が2025年9月から3会合連続で利下げを実施したことなどから、金利は低下しました。カナダでは、米国との貿易摩擦によって景気が減速し、2025年9月と10月に利下げが実施されたことなどから、金利は低下しました。一方で、オーストラリアでは、景気回復によってインフレ率が高止まりするとの見方から利上げ観測が高まり、金利は上昇しました。

○為替相場

先進国通貨の対円為替相場は上昇 (円安) しました。

為替相場では、高市政権による拡張的な財政政策やリスク選好姿勢の強まりから円が売られ、先進国通貨は対円で上昇しました。特に、利上げ観測が高まった豪ドルの上昇が目立ちました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分 (豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%) に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (2)
(その他)	(0)
合 計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2025年8月13日から2026年2月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル 国債証券 720	千アメリカ・ドル 185 (—)
		地方債証券	— (1,039)
	カナダ	千カナダ・ドル 国債証券 1,377	千カナダ・ドル 48 (—)
		地方債証券	4,123 (—)
		特殊債券	— (6,489)
	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 国債証券 973	千オーストラリア・ドル — (—)
特殊債券		1,057 (1,492)	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2025年8月13日から2026年2月10日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	千円	銘 柄	千円
BRITISH COLUMBIA (カナダ) 4.15% 2034/6/18	231,997	CANADA HOUSING TRUST (カナダ) 2.65% 2028/12/15	730,086
PROVINCE OF QUEBEC CANADA (カナダ) 4% 2035/9/1	228,132	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 3.1% 2026/8/17	153,994
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 3.25% 2035/12/1	157,394	ONTARIO PROVINCE (カナダ) 3.75% 2032/6/2	58,453
TREASURY CORP VICTORIA (オーストラリア) 2% 2035/9/17	108,284	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 2.75% 2027/7/31	15,460
AUSTRALIA (COMMONWEALTH OF) (オーストラリア) 4.25% 2035/12/21	100,873	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.875% 2030/11/15	13,644
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.5% 2033/11/15	48,155	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 1% 2027/6/1	5,600
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.75% 2045/2/15	47,149		
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.75% 2053/11/15	15,695		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期			末			
		評 価 額		組入比率	うちB B格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 7,665	千アメリカ・ドル 7,666	千円 1,197,224	% 22.6	% —	% 14.8	% 7.8	% —
カナダ	千カナダ・ドル 8,600	千カナダ・ドル 8,769	1,009,764	19.1	—	19.1	—	—
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 30,600	千オーストラリア・ドル 27,048	2,990,988	56.5	—	28.7	19.4	8.4
合計	—	—	5,197,977	98.2	—	62.6	27.1	8.4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	% 0.8750	千アメリカ・ドル 200	千アメリカ・ドル 175	千円 27,377	2030/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.1250	600	606	94,678	2032/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.5000	1,000	1,030	160,997	2033/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.7500	1,400	1,377	215,085	2053/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.7500	800	797	124,559	2045/02/15
	City of New York NY	地方債証券	5.9850	365	381	59,642	2036/12/01
	City of New York NY	地方債証券	5.9680	800	838	130,954	2036/03/01
	CITY OF NEW YORK NY	地方債証券	2.7300	1,000	962	150,335	2029/08/01
STATE OF CALIFORNIA	地方債証券	3.5000	1,500	1,495	233,594	2028/04/01	
通貨小計	銘柄数 金 額	9銘柄		7,665	7,666	1,197,224	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	千カナダ・ドル 1,400	千カナダ・ドル 1,383	159,282	2035/12/01
	PROVINCE OF QUEBEC CANADA	地方債証券	4.0000	2,000	2,027	233,397	2035/09/01
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.7500	3,200	3,281	377,843	2032/06/02
	BRITISH COLUMBIA	地方債証券	4.1500	2,000	2,077	239,240	2034/06/18
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		8,600	8,769	1,009,764	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	千オーストラリア・ドル 1,700	千オーストラリア・ドル 851	94,141	2051/06/21
	AUSTRALIA (COMMONWEALTH OF)	国債証券	4.2500	1,000	953	105,383	2035/12/21
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	1.5000	2,500	2,091	231,311	2031/09/10
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	2.2500	2,800	2,290	253,232	2033/09/15
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	2.0000	1,400	1,041	115,207	2035/09/17

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千オーストラリア・ドル	千円	
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	4.7500	1,500	1,409	155,876	2036/09/15
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	2.0000	2,200	1,770	195,786	2033/08/22
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	5.2500	3,400	3,336	368,930	2036/07/21
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.0000	1,500	1,486	164,377	2026/10/19
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	1.1000	3,000	2,522	278,990	2030/11/18
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.3000	1,500	1,456	161,102	2028/08/14
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	1.2500	500	420	46,543	2031/02/06
	NORDIC INVESTMENT BK.	特殊債券	3.3000	1,600	1,570	173,621	2027/08/16
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	3.1000	5,000	4,864	537,866	2028/02/22
	AFRICAN DEVELOPMENT BK.	特殊債券	3.3000	1,000	982	108,617	2027/07/27
通貨小計	銘柄数	15銘柄					
	金 額			30,600	27,048	2,990,988	
合 計	銘柄数	28銘柄					
	金 額					5,197,977	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年2月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,197,977	98.2
コール・ローン等、その他	97,871	1.8
投資信託財産総額	5,295,848	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.17円、1カナダ・ドル=115.14円、1オーストラリア・ドル=110.58円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(5,287,295千円)の投資信託財産総額(5,295,848千円)に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年2月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,295,848,132円
コール・ローン等	13,878,142
公社債(評価額)	5,197,977,013
未収利息	50,676,581
前払費用	3,238,600
差入委託証拠金	30,077,796
(B) 負債	2,501,850
未払解約金	2,501,850
(C) 純資産総額(A-B)	5,293,346,282
元本	1,983,189,996
次期繰越損益金	3,310,156,286
(D) 受益権総口数	1,983,189,996口
1万口当り基準価額(C/D)	26,691円

* 期首における元本額は2,135,801,158円、当作成期間中における追加設定元本額は284,067円、同解約元本額は152,895,229円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型)ーダイワスピリットー 1,977,645,393円

ダイワ外国債券ファンド(年1回決算型)ーダイワスピリット(年1回)ー 5,544,603円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は26,691円です。

■損益の状況

当期 自 2025年 8月13日 至 2026年 2月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	93,118,556円
受取利息	92,625,861
その他収益金	492,695
(B) 有価証券売買損益	461,297,605
売買益	535,012,397
売買損	△ 73,714,792
(C) その他費用	△ 365,441
(D) 当期損益金 (A + B + C)	554,050,720
(E) 前期繰越損益金	2,988,441,435
(F) 解約差損益金	△ 232,783,115
(G) 追加信託差損益金	447,246
(H) 合計 (D + E + F + G)	3,310,156,286
次期繰越損益金 (H)	3,310,156,286

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

運用報告書 第34期 (決算日 2026年2月10日)

(作成対象期間 2025年8月13日～2026年2月10日)

ダイワ外国債券新興国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

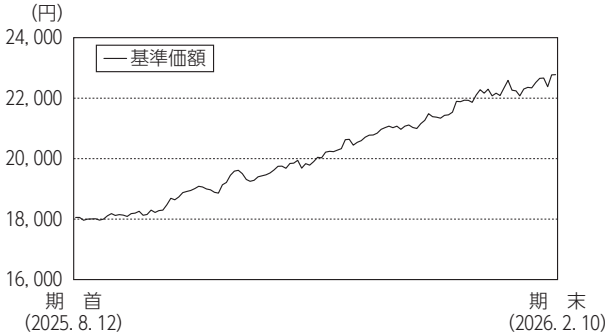
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		JPMorgan GBI-EM グローバルダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %		
(期首) 2025年 8月12日	18,055	—	27,934	—	96.9	—
8月末	18,090	0.2	27,846	△ 0.3	96.6	—
9月末	18,996	5.2	28,555	2.2	95.2	—
10月末	19,852	10.0	29,704	6.3	96.2	—
11月末	20,709	14.7	30,581	9.5	96.0	—
12月末	21,538	19.3	30,928	10.7	96.0	—
2026年 1月末	22,355	23.8	31,214	11.7	95.0	—
(期末) 2026年 2月10日	22,776	26.1	31,892	14.2	95.5	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) JPMorgan GBI-EMグローバルダイバーシファイド(円換算)は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：18,055円 期末：22,776円 騰落率：26.1%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券からの利息収入や金利低下(債券価格は上昇)に加え、投資対象通貨の対円での上昇(円安)がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市場

新興国債券市場では、金利は低下しました。

メキシコでは、景気が低迷する中で利下げ局面が続き、金利は低下しました。南アフリカでは、インフレ率が低位で推移する中で利下げが実施され、金利は低下しました。トルコでは、インフレ率の低下に沿って利下げが連続で実施され、金利は低下しました。

○為替相場

新興国通貨の対円為替相場では、メキシコ・ペソと南アフリカ・ランドは上昇(円安)し、トルコ・リラは下落(円高)しました。メキシコ・ペソは、米国の良好な関係や貿易収支の改善などが好感され、対円で上昇しました。南アフリカ・ランドは、貴金属価格の上昇やインフレ目標の引き下げなどが好感され、対円で上昇しました。トルコ・リラは、おおむね金利やインフレ率を下回るペースで米ドルに対して緩やかに下落するよう誘導される中、対円でも下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。通貨配分につきましては、基本通貨配分(メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%)に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	5 (5)
(その他)	(0)
合 計	5

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2025年8月13日から2026年2月10日まで)

			買付額	売付額
外	トルコ	国債証券	千トルコ・リラ 178,864	千トルコ・リラ —
			特殊債券	—
国	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 48,339	千メキシコ・ペソ 73,133
				(—)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2025年8月13日から2026年2月10日まで)

当 期		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 16.9% 2026/9/2	302,078	Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2047/11/7	578,226
Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2031/5/29	226,978	CORP ANDINA DE FOMENTO (国際機関) 32.5% 2026/1/30	154,217
Turkey Government Bond (トルコ) 11% 2027/2/24	205,773	MEXICAN BONOS (メキシコ) 8.5% 2029/3/1	45,051
MEXICAN BONOS (メキシコ) 8.5% 2029/3/1	193,456		
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 31.08% 2028/11/8	132,860		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作 成 期	当 期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5年以上	2年以上	2年未満
トルコ	千トルコ・リラ 644,500	千トルコ・リラ 497,169	千円 1,781,160	% 33.7	% 33.7	% 14.7	% 8.3	% 10.7
メキシコ	千メキシコ・ペソ 200,000	千メキシコ・ペソ 183,854	1,668,279	31.6	—	28.6	3.0	—
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 171,000	千南アフリカ・ランド 162,578	1,594,891	30.2	30.2	30.2	—	—
合計	—	—	5,044,331	95.5	63.9	73.5	11.3	10.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					未		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
トルコ	Turkey Government Bond	国債証券	11.0000	千トルコ・リラ 79,000	千トルコ・リラ 64,822	千円 232,233	2027/02/24
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	21.5000	79,000	62,229	222,944	2032/04/28
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	10.4000	151,000	72,329	259,125	2032/10/13
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	16.9000	100,000	92,477	331,308	2026/09/02
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	17.3000	107,000	82,948	297,171	2028/07/19
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	26.2000	88,500	82,531	295,677	2033/10/05
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	31.0800	40,000	39,831	142,699	2028/11/08
	通貨小計	銘柄数	7銘柄				
	金 額			644,500	497,169	1,781,160	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 20,000	千メキシコ・ペソ 17,743	160,998	2047/11/07
	MEXICAN BONOS	国債証券	8.0000	10,000	8,808	79,923	2053/07/31
	MEXICAN BONOS	国債証券	8.5000	17,000	17,343	157,370	2029/03/01
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	27,000	26,415	239,696	2031/05/29
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	86,000	75,617	686,143	2042/11/13
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	40,000	37,927	344,147	2034/11/23
通貨小計	銘柄数	6銘柄					
	金 額			200,000	183,854	1,668,279	
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.2500	千南アフリカ・ランド 33,000	千南アフリカ・ランド 28,816	282,687	2036/03/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.5000	31,000	25,700	252,125	2041/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	28,000	28,051	275,185	2048/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.5000	59,000	59,973	588,340	2037/01/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	20,000	20,036	196,553	2044/01/31
通貨小計	銘柄数	5銘柄					
	金 額			171,000	162,578	1,594,891	
合 計	銘柄数	18銘柄					
	金 額					5,044,331	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

■投資信託財産の構成

2026年2月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	5,044,331 千円	95.5 %
コール・ローン等、その他	237,365	4.5
投資信託財産総額	5,281,697	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.17円、1トルコ・リラ=3.582円、1メキシコ・ペソ=9.073円、1南アフリカ・ランド=9.81円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(5,254,823千円)の投資信託財産総額(5,281,697千円)に対する比率は、99.5%です。

■損益の状況

当期 自 2025年8月13日 至 2026年2月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	367,087,391円
受取利息	367,087,391
(B) 有価証券売買損益	793,546,364
売買益	824,953,729
売買損	△ 31,407,365
(C) その他費用	△ 1,256,632
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,159,377,123
(E) 前期繰越損益金	2,122,568,931
(F) 解約差損益金	△ 319,392,335
(G) 追加信託差損益金	98,601
(H) 合計 (D + E + F + G)	2,962,652,320
次期繰越損益金 (H)	2,962,652,320

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年2月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,281,697,489円
コール・ローン等	61,384,223
公社債 (評価額)	5,044,331,747
未収利息	167,813,403
前払費用	8,168,116
(B) 負債	213,602
未払解約金	213,602
(C) 純資産総額 (A - B)	5,281,483,887
元本	2,318,831,567
次期繰越損益金	2,962,652,320
(D) 受益権総口数	2,318,831,567口
1万口当り基準価額 (C / D)	22,776円

* 期首における元本額は2,634,946,664円、当作成期間中における追加設定元本額は85,244円、同解約元本額は316,200,341円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ外国債券ファンド (毎月分配型) - ダイワスピリット - 2,312,317,925円

ダイワ外国債券ファンド (年1回決算型) - ダイワスピリット (年1回) - 6,513,642円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は22,776円です。